

令和 6 年度屋久島世界遺産地域連絡協議会

議事要旨

日時：令和 6 年 5 月 20 日（月）14:30～17:00

場所：屋久島町議場

■議題（１）令和 5 年度の事業実績及び令和 6 年度の主な事業計画

資料 1（環境省、林野庁、鹿児島県、屋久島町、屋久島環境文化財団、屋久島観光協会、
屋久島観光協会ガイド部会、屋久島レクリエーションの森保護管理協議会、
屋久島町議会より説明）

- ・質疑なし

■議題（２）関連する協議会・検討会等の情報共有

資料 2-1、2-2、2-3（屋久島町、環境省より説明）

- ・資料 2-1 の表「3 し尿搬出状況」と表「4 これまでの支出経費」にある金額に差が生じている理由のついて教えてほしい。（鹿児島県）

→表「3 し尿搬出状況」には、トイレの備品や、し尿搬出にあたっての処理に係る関連金額を入れていないため。（屋久島町）

- ・資料 2-1 の表「4 これまでの支出経費」の内「その他の経費」にはどのようなものがあるのか教えてほしい。（環境省）

→「その他の経費」の中では、山岳部保全協議会の運営費が主だったものになる。（屋久島町）

■議題（３）世界遺産地域管理計画の改定について

資料 3-1、3-2（環境省より説明）

- ・1997 年に IUCN から課題が挙げられていたが、それ以降は IUCN とのやり取りはあるのか。また、それ以降は課題について挙げられているのか。（屋久島観光協会ガイド部会）

→課題に関しての IUCN とのやり取りはないと認識している。（環境省）

- ・改訂した管理計画は、IUCN から出された課題等もふまえたものになるのか。（屋久島観光協会ガイド部会）

→現状の課題を踏まえた管理計画になっているに認識。IUCN から出されている境界線の問題はこの管理計画ですぐに対応することは難しいが、国立公園の公園計画の見直し等も含めて、対応していきたい。（環境省）

- ・屋久島山岳部ビジョンが管理計画によく反映されている。今後は、多くの方に周知できる形にして管理計画を実施してもらいたい。（オブザーバー 日下田）

■議題（４）世界遺産モニタリング計画の改訂について

資料4-1、4-2、4-3、4-4（環境省より説明）

- ・利用に関するモニタリングでは観光客の入込人数、外国人の把握が重要になるが、現状では把握されていないため、把握できるようにしてほしい。（レク森協議会）

→環境省、屋久島町とで相談しながら、観光客の入込人数、外国人の把握について検討していきたいと考えている。（環境省）

■議題（５）世界遺産地域管理計画の改定について

資料5-1、5-2（環境省、林野庁より説明）

- ・祠土台部分への石積みも必要ではあるが、湿原へ水が流れ込む山側周辺に近自然工法等を用いた対処をしていかないと、水の流れは即効性をもって変えることはできないのではないかと。（ガイド部会）

→湿原へ水が流れ込む上流周辺に堰を設置するなり、流水を分散させ祠に水が集中しないような対策をしていく必要があるとも考えている。まずは、緊急的に祠土台部分の侵食防止対策を行うことで、流水によって浸食されないこと、景観上配慮するなどしながら石積みを行っていく。（環境省）

■議題（６）世界遺産登録３０周年事業の報告

資料6-1、6-2、6-3（屋久島町、環境省、林野庁より説明）

- ・質疑なし

■議題（７）その他

資料なし

- ・管理者不在の登山道に関する議論についての進捗を教えてください。（屋久島町議会）

→林野庁が中心となり、環境省、鹿児島県、町とで定期的に協議しながら、素案をつくっているところである。（環境省、林野庁）

- ・登山道途中には植生紹介や眺望箇所を示した看板があるが、役割を発揮していない看板もある。これらの改善をしてもらいたい。（屋久島町議会）

→優先順位等も考慮しながら、関係機関と協力して改善できるように対応していきたい。（林野庁）

- ・紀元杉や西部林道には、携帯トイレブースが無く、利用者にとって不便を感じる部分があるため、携帯トイレブースの設置を考えてもらいたい。（レク森協議会）

→ご意見として承った。（環境省）

以上